

「要配慮者の避難を支援する避難所環境等の整備」
に関する調査へのご協力をお願い

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く感謝致します。

私達、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 松田研究室では、これまで障害のある方の地域居住環境、特にグループホームに関する研究などを継続的に行っております。その一環として、このたび災害時に一時的に開設される「避難所」を中心とした住民の避難支援に関して、特に疾病や障害などのために避難行動の際に特別な配慮や支援が必要な避難者に対する支援が全国でどのように行われているかについて、調査研究を開始いたしました。

この調査は、令和3年に内閣府によって「災害対策基本法」の改正の中で避難行動要支援者の「個別避難計画」の作成が自治体の努力義務とされたことや、「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」の改正の中で指定福祉避難所への対象者の直接避難を促進することとなったことなどの制度上の変更を踏まえ、お願いする次第です。

つきましては、貴自治体にて**令和5年6月時点**で方針として定められている避難所における福祉的配慮に関する情報を、アンケートにご回答いただく形でご提供いただけますでしょうか。添付のアンケート用紙にご回答いただいたものを、**令和5年6月30日（金）までに**同封の返送用封筒にてお送りください。

なお、本調査は学術的な目的で行うものであり、お知らせ頂いた内容を他の用途に使うことはありません。本調査で得た情報を学会や研究会など公的な発表の場にて使用する場合がございます。

ご多用のところ大変恐縮ですが、何卒ご協力頂けますよう、お願い申し上げます。

敬具

調査票の構成：

- ・用紙1 調査依頼票（本紙） . . . 1枚
- ・用紙2 アンケート用紙1 . . . 1枚
- ・用紙3 アンケート用紙2 . . . 1枚

以上

調査主体：東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 松田研究室
お問い合わせ先：松田研究室 修士課程 小野 太樹
email : ono-hiroki036@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

本調査で質問の対象となる災害の種類は記載のない限り指定せず、いずれかの災害の種類で当てはまる場合「当てはまる」とお答えください。また、内閣府の定義に従い、「指定避難所」は「指定緊急避難場所」と区別し、地域住民全てが避難生活を送るための場所とします。そして、「福祉避難所」は要配慮者の避難生活のための場所とし、「指定避難所」には含まれないものとします。災害時の「要配慮者」は加齢や障害、妊娠などのために特に配慮や支援が必要な住民をさします。

貴自治体名： _____

ご担当部署名： _____

1. 災害時の要配慮者への避難支援制度に関する質問

1-1. 貴自治体では、いずれかの災害が起きた場合、一部の住民のみがあらかじめ指定された**福祉避難所**へ直接に避難する制度を採用されていますか。当てはまるものを一つ選んで数字に○をつけてください。

1. 採用している
2. 採用していないが、今後の採用を検討中
3. 採用しておらず、今後も採用予定なし

1-2. 前問で「1. 採用している」と答えられた場合のみ、お伺いします。採用している災害の種類として当てはまるものを**全て**選び数字に○をつけてください。

1. 地震
2. 津波
3. 風水害
4. 火山災害
5. 人為災害（事故など）
6. その他（具体的に： _____）

1-3. 1-1. で「3. 採用しておらず、今後も採用予定なし」と答えられた場合のみ、お伺いします。採用しない理由として近いものを**全て**選び数字に○をつけてください。

1. 地域の住民からの要望が少ないから
2. 要配慮者の避難は自宅での在宅避難を中心として計画しているから
3. 対象とする要配慮者の特定が困難だから
4. 想定される要配慮者の人数分の避難スペースや備蓄品の確保が困難だから
5. 要配慮者と避難先となる福祉施設との調整が困難だから
6. 災害時に全ての福祉避難所が開設できるか、わからないから
7. その他（具体的に： _____）

1-4. 本問は高齢者や障害者等の避難に関して個別避難計画の作成を実施している場合のみお伺いします。個別計画での避難先に避難所（指定避難所・福祉避難所を含む）が含まれている場合、そのうち少なくとも一か所と避難者の受け入れの可否や必要な配慮について、確認を実施していますか。当てはまるものを一つ選んで数字に○をつけてください。

1. 実施している
2. 実施を検討している
3. 実施を検討していない
4. その他（具体的に： _____)

2. 「指定避難所」における要配慮者への福祉的な配慮に関する質問

2-1. 「指定避難所」に要配慮者（障害者・高齢者・妊産婦など）のための滞在スペース（「福祉避難スペース」とする）を設置できる特別な用意がありますか。当てはまるものを一つ選んで数字に○をつけてください。

1. 全ての避難所に用意がある
2. 一部の避難所に用意がある
3. 特別な用意はない
4. わからない
5. その他（具体的に： _____)

2-2. 前問で 1. または 2. と答えられた場合のみ、お伺いします。福祉避難スペース設置の際に配慮する項目として当てはまるものを**全て**選び数字に○をつけてください。

1. 職員詰所と近い
2. 要配慮者のみが滞在する個室を使用する
3. 一般避難者のスペースより広い
4. 医療機器などのための電源が確保しやすい
5. エアコンのある空間である
6. 入口からスペースまで動線に段差が少ない
7. 要配慮者に特別な備蓄品を提供する（例：段ボールベッドなど）
8. 車椅子利用者など多様な人が利用できるトイレが近い
9. 他の一般避難者の利用スペースの一部区画を使用する
10. パニック対応や授乳などの一時的な滞在のための個室が近くにある
11. その他（具体的に： _____)

2-3. 地域の「指定避難所」について施設の使い方やレイアウトを決定し、管理している主体として最も近いものを次の選択肢から一つ選び数字に○をつけてください。

1. 自治体職員
2. 自治会町内会または自主防災組織
3. 開設施設の職員
4. 決まっていない
5. その他（具体的に： _____)

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

記入が終わりましたら、本調査票を返送用封筒にてお送りください。